

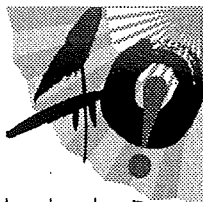


北川 雅代さん
埼玉県秩父市
ホテル美やま

女将になって今年で3年が経ちました。

美やまを4年前に辞めて、1年後に突然、女将の話をお願いびびり。

美やまの娘に生まれて52年。いまさらなぜ？ 美やまを大嫌いな私になぜ？ 面倒なことは避けて生きてきた私にできるの？ 主人に社長になってもらい、外に出ていた次男の応援を頼んで、女将としてスタートし



をもつてJ K K
全旅連・女性経営者の会
リレーコラム
Vol.15

好きになり、両親に感謝をすることができました。こんなに、楽しい仕事だったのか。旅館の良さを再発見したような新鮮な気持ちで取り組むことができました。

がJ K Kの皆さんでした。前女将が入会していたものを引き継ぐ形になり、例によって人前に入るのが嫌いな私が脱会をしようと思っ

た。周囲の女将さんを参考に、体を動かすことだけでなく、頭を使うことを覚えようと苦手なパソコンとも日々向き合っています。

大勢の人たちに感謝をし、自分らしさを見失うことなく一步一步を踏み固めていきたいと思っています。『できない、分からない』という生き方から離れるきっかけになった女将という仕事を、もっと磨けるよう、J K Kの皆さんの後ろから離れないように付いていきます。

女将になって再発見

ました。女将という逃げることのできない立場になって、改めて亡き母の苦勞を実感しました。不安というよりは、「怖い」という気持ちでのスタートでした。ところが、女将になって、初めて美やまを

人生は本当におもしろい。人生の折り返し地点で、どうにも逃げられない仕事をいただきました。そして、出会ったの

私のおもした。私の思っていた女将の会とは全然違って、小さなことにも皆さんが親身になって教えてくれます。さらに、皆さん一人ひとりが

夫に与えてもらったことに感謝し、お客様のために、未熟な経営者と一緒に働いてくれているスタッフに感謝。何よりもホテル美やまを創り、発展させてくれた祖父、両親、また支えてくれている

次のランナーは千葉県南房総白浜にある割烹旅館清都の女将清都みちるさんです。清都さんのメールはいつも拝見させていただいております。お目にかかれる日を楽しみにしています。